

NPO 法人りぷりんと・ネットワーク (りぷりんと・中央区)

HP : <http://www.nporeprints.com>

団体概要

2004年に設立して2024年で20年目を迎えるシニア読み聞かせボランティア団体です。子どもたちに良質な絵本を届けるをモットーに、中央区内小学校、幼稚園、保育園、児童館など16施設で読み聞かせ活動をしています。年2回、日本橋、月島で「シニアが応援！みんなで楽しむおはなし会」を中央区家庭教育推進協議会と共催して、子どもたちや保護者の方々と世代間交流と地域貢献を図っています。りぷんと・ネットワークに加入して協力をしています。

支援対象

中央区内小学校を対象

活動内容・活動状況

○読み聞かせ

中央区内小学校で、1年生から6年生まで、授業が始まる前の朝の読み聞かせと、授業時間を頂いての読み聞かせを行っています。

○「ブックトーク」

2年生対象に授業時間45分の「ブックトーク」を行っています。5組に担当者がテーマを決めて実施しました。

因みに令和3年度は「世界の昔話」「加古里子の世界」「ライオンって?」「ゆき」「音」でした。

○「昔あそび」

授業時間を頂いて1年生対象に「昔あそび」を行っています。現代の児童に、シニアの私達が遊んでいた遊びを一緒に体験する授業です。

例えば「折り紙」「こま」「おはじき」「坊主めくり」「すごろく」「花いちもんめ」等々。児童に遊び方を説明しながら、一緒に体験しているのでシニアの会員たちも楽しい時間を共有しています。

○「シニアが応援！みんなで楽しむおはなし会」

年2回、7月日本橋、12月月島で社会教育会館ホールを使用して60分のおはなし会を午前、午後と2回開催。プログラムは大型絵本、紙芝居、パネルシアター、マジック、保護者向けには絵本の選び方など。このコロナ禍でも開催して、世代間交流や地域貢献を図りました。

対応可能時期

日程が合えば随時可能です。準備があるために早めに連絡して頂きたいです。

必要経費

ボランティア活動のため無料。可能であれば交通費ぐらいを考慮していただけると幸いです。

会場・定員・必要備品等

現時点では教室を使用。クラスにより人数が異なるが30名ぐらい

NPO 法人りぷりんと・ネットワーク (りぷりんと・北区)

HP : <http://www.nporeprints.com>

団体概要

りぷりんと・ネットワークの目的に賛同して活動している東京都北区に所在するボランティア団体。絵本の読み聞かせを通して、「世代間交流」「社会貢献」「生涯学習」「グループ活動・相互扶助」を行い、シニア世代の健康維持、増進に役立っている。

支援対象

小学校/中学校/高等学校/特別支援教育

会場・定員・必要備品等

絵本の読み聞かせとしては、20名程度が最適。ただし広い会場でもマイク、プロジェクターの使用などで対応可能。

活動内容・活動状況

現在 日本では 非常に多くの絵本が発行され、広く、深い絵本の世界が形成されている。赤ちゃん、幼児、小学生、中学生、あるいは高校生にも読んでもらいたい本があり、障害者施設、高齢者施設でも読み聞かせを行い喜んでもらっている。コロナ禍前の活動は、赤ちゃんサロンの彩むすび CAFÉ、多くの保育園、田端小学校ワクワク放課後広場、桐ヶ丘高校、多くの高齢者施設、北区障害者福祉センター等で読み聞かせを行っていた。又、志茂ぞうハウスにおいて保育園児向け絵本の部屋を開いていたが、コロナ禍により活動が出来なくなった。屋内での活動が不可となったが、公園で絵本の部屋を開き、散歩に出ている保育園児に喜ばれていた。コロナが収まりつつあり、ある程度の注意をすれば活動出来る。現在は、絵本の部屋 4 か所(コリノキ公園、赤羽公園、リノア北赤羽、コトニア赤羽)の他、赤ちゃんサロン彩むすび CAFÉ、プラットホーム滝野川東(公営高齢者施設)、北区障害者福祉センター等で広いエントランスホールを利用し、コロナ感染対策をしながら活動の場を増やしている。今後、小学校ワクワク放課後広場、学童保育に声をかけていきたいと思料している。

対応可能時期

随時、対応可能だが、放課後の時間が最適と思う。読み聞かせ時間は子供の集中力を考慮して、30分から1時間程度までとしたい。

必要経費

ボランティア活動として無料で協力している。可能ならば交通費程度を考慮いただきたい。